

平成25年度予算見積調書

課室名: 道路環境課
 担当名: 交通安全施設整備担当
 内線: 5097 (単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B24	地方特定道路 (交通安全) 整備費		一般会計	土木費	道路橋りょう費	道路維持費	地方特定道路 (交通安全) 整備費	
事業期間	昭和41年度～	根拠法令	交通安全施設等整備事業の推進に係る法律			戦略項目		
					分野施策	010402 交通安全対策の推進		
1 事業概要			5 事業説明					
<p>県管理道路において、歩道がなかったり狭かったりするため自転車・歩行者が非常に危険な状態となっている箇所がある。その箇所に歩道の新規設置や拡幅整備を行うことにより、自転車・歩行者の安全が確保でき交通事故の軽減につなげる。</p> <p>また交差点部において、交通事故の約6割が発生しており、慢性的な交通渋滞も発生している。右折帯設置などの交差点整備を行うことにより、交通渋滞の解消と交通事故の軽減につなげる。</p> <p>(1) 歩道・自歩道整備 578,000千円 (2) 交差点改良 495,000千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 歩道・自歩道整備 歩道がない所や狭い場所において、歩道の新規設置や拡幅整備を行う。</p> <p>イ 交差点改良 交差点部において、右折帯又は右折避讓帯等の整備を行う。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 歩道・自歩道整備 一般県道深谷飯塚線(熊谷市) 外11箇所の整備を実施する。</p> <p>イ 交差点改良 一般県道三芳富士見線(富士見市) 外12箇所の整備を実施する。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 歩道・自歩道整備 歩道の新規設置又は拡幅整備により、自転車・歩行者が安全に通行できるようになり、交通事故の軽減につながる。</p> <p>イ 交差点改良 交差点を整備することにより、交通渋滞が緩和し、排出ガスの低減にもつながる。また、車両が安心して右折できるため交通事故の軽減にも有効である。</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 地方道路等整備事業債 充当率 90%								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×20.5人=194,750千円								
予算額		財 源 内 訳					一般財源	前年との対比
決定額	1,073,000	諸収入	県債				0	17,250
前年額	1,055,750	5,000	1,050,000				750	